

議決書意見

可決

兼平団地の地すべり防止工事を求める(全会一致)

陳情(要請)を受け、委員会で審査し、本会議で採決した結果、国、県、関係行政庁に意見書を提出しました。

(意見書の全文は、町議会ホームページに掲載しています。)

兼平自治会の兼平団地では、20年以上前から北側斜面の間知ブロック擁壁部分の一部に亀裂や段差が拡大しています。

予想外の豪雨に備え、対策を要請します。

1. 現状を徹底調査し、結果の全ての情報を開示すること

2. 抜本的な地滑り対策工事を講じること

【提出者】  
知念富信  
【あて先】  
県知事  
県議会議長



擁壁の亀裂が広がっている



喜納県議会議長に要請決議を提出しました

10月20日に議長と経済教育委員会は沖縄県知事、県議会議長へ要請書を直接提出しました。

知事部局で対応した土木建築部長からは、歪み計の設置等による調査や前向きな対策を検討したいという言葉もありました。

辺野古の新基地建設工事即時中止を求める

1. 海底ボーリング調査など、辺野古新基地建設のための工事を直ちに中止すること

2. 陸上、海上での県民の正当な抗議行動への弾圧、過剰警備を直ちにやめること

3. 第1ゲート前の危険な山形の鉄板と海上ブイ、フロートなど撤去すること

【提出者】大城毅  
【あて先】内閣総理大臣  
外務大臣 他

賛否分かれる

賛成多数により可決されました。

辺野古でのボーリング調査等の強行に抗議し、新基地建設工事の即時中止を求める意見書

知念富信	新垣由雄	大城勝	大宜見洋文	照屋仁士	赤嶺奈津江	浦崎みゆき	花城清文	赤嶺雅和	大城毅	宮城寛諄	上原喜代子	玉城勇	金城好春	大城真孝	宮城清政
×	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	×	×	×	退	-

○：賛成 ×：反対 退：退席  
-：宮城清政議員は議長のため採決に加わっていません

● 次の意見書も提出しました ●

- ・ 軽度外傷性脳損傷に係る労災認定基準の改正を求める意見書
- ・ 「手話言語法」制定を求める意見書
- ・ 「生活保護基準引き下げ」中止を強く求める

意見書・決議